

中学校段階 英語

ア 活動の概要

英語の授業で、「自分のお気に入りの曲」を海外の人々に紹介するというプレゼンテーション活動を行った。本番発表の様子を撮影し、撮影したものを Google ドライブにアップロードした。生徒は自分や他の級友の発表を見ながら、学習の振り返りを行った。



イ 活用したアプリ

a カメラ(教師用端末)

生徒一人一人の発表をカメラで動画撮影した。

b Google ドライブ

生徒が撮影した動画をクラスで共有するために、Google ドライブのフォルダにアップロードした。

ウ 実践のコツ ～チーム学校として～

a フォルダの共有方法

Google ドライブのフォルダ共有の方法は多くあるが、ストリームへのリンクの貼り付けが最も簡単であると思われる。【リンクの貼り付け→フォルダの共有】は ICT に苦手意識がある先生方にも手軽にできる。

b 動画の管理

授業目的以外で活用しないといった、動画を見る側のモラル教育が必要である。また、見終わったら動画を削除するなど対応を、教師側が行うとよい。

エ 成果と課題

a 成果

- ・お互いの発表のよいところを伝え合ったり、クラス全体で上手な発表を共有したりできた。
- ・自分の発表を客観的に見ることにより、話すこと(発表)のスキルアップにつながった。
- ・繰り返し確認できることは、動画撮影の大きな利点である。

b 課題

- ・Google ドライブへの動画のアップロードに時間がかかるため、撮影したその授業で共有は難しい。
- ・授業中に生徒が一斉に動画を再生すると、音が入り乱れて聞こえづらいため、生徒用ヘッドフォンがあるとよい。



【ドライブのフォルダ内の様子】